

裏面白紙

立案 昭和五年九月廿日
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

興亞院事務官金次博外三百四十五名
叙任

昭和五年九月廿日裁可十月一日達
臺帳記入 月 日官報報告済

宮内省



興亞院事務官金次博外三百四十五名
叙位ノ件

右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十五年九月二十五日

内閣總理大臣公爵近衛文麿



内

閣

裏面白紙

閣位第二三一號

案起
昭和十五年九月二十四日

裁可
昭和十五年九月二十六日
決定
昭和十五年九月二十六日
昭
和
年
月
日

内閣總理大臣

内閣書記官長

内閣書記官

興亞院事務官金次博外三百四十
五名叙位ノ件

内閣

裏面白紙

叙正七位

從七位 金次 博

叙從七位

勲八等 石野 岩藏

内閣

裏面白紙

叙正七位	昭和十五年九月十日 壁叙高等官六等	興亞院事務官從七位 金次博
叙從七位	昭和十五年九月十日 叙高等官七等	興亞院技師勳八等 石野岩藏

内閣

B5. マイブライター用紙

3/12

47

裏面白紙

敘正五位	昭和十五年九月十四日大使館参事官	田尻愛義
敘高 等官	二 等從五位勳四等	
敘正五位	昭和十五年九月十四日大使館参事官	安東義良
敘高 等官	二 等從五位勳六等	
敘正五位	昭和十五年九月十四日外務事務官	太田知庸
敘高 等官	二 等從五位勳五等	

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十七日

外務大臣 松岡

洋

右



外務省

裏面白紙

外
七
九

敘正五位 昭和十五年 九月十二日 特命全權公使從五位勳五等 鈴木 九 萬
敘高等官二等

敘正五位 昭和十五年 九月十二日 特命全權公使從五位勳四等 昌 谷 忠
敘高等官二等

敘正五位 昭和十五年 九月十二日 外務省亞米利加局長從五位勳五等 寺 崎 太 郎
敘高等官二等

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十三日

外務大臣 松 岡 洋



外務省

内位第三四八

敘正五位 昭和十年九月二日 五年以上 昭和十年七月三十一日 地方技師從五位勳三等功五級土居正次郎

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安井 英



内務省

内閣内位第三十二号

叙從五位	昭和十五年九月七日 叙高等官三等	内務技師正六位	山本幸夫
叙從六位	昭和十五年九月十六日 叙高等官五等	地方技師正七位	武田信雄
叙正七位	昭和十五年九月十四日 叙高等官六等	地方事務官	川瀬善一
叙從七位	昭和十五年九月十六日 叙高等官七等	内務技師	久道壽
同	同	同	橋本誠
同	昭和十五年九月六日 叙高等官七等	北海道廳技師	古閑正孝
同	同	地方技師	藤田令二
同	昭和十五年九月十日 叙高等官七等	同	坂上田正巳
同	昭和十五年九月十六日 叙高等官七等	同	齊藤勝次郎
内務省			
叙從七位	昭和十五年九月十六日 叙高等官七等	地方技師	鈴木敏雄
叙正八位	昭和十五年九月十一日 叙高等官八等	地方事務官	佐伯玉雄
同	昭和十五年九月十六日 叙高等官八等	同	山田義忠
同	同	同	西田猶義
同	昭和十五年九月十日 叙高等官八等	地方警視	大中臣康麿
同	昭和十五年九月十二日 叙高等官八等	同	武藤定一
同	昭和十五年九月十一日 叙高等官八等	同	勳 入 等 黒崎金次郎
右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス			
昭和十五年九月十九日			
内務大臣 安井 英一			



38942 152-442

内閣第三〇四号

叙従六位昭和十五年九月三日 叙正七位五年以上 昭和十五年八月六日 官幣大社權原神宮權宮司正七位 後 関 克 秀

右 神 官 神 職 叙 位 内 則 第 四 條 二 依 り

議 テ 奏 ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安 井 英 二



内 務 省

24013

52

敍從七位

昭和十五年 八月十五日
高等官七等待遇

判任待遇通算
在職三年以上

道路主事栗

繁

同

昭和十四年十一月十三日
高等官七等待遇

判任、判任待遇通算
在職三年以上

道路技師圖

久

近興

同

昭和十五年八月十五日
高等官七等待遇

同

土木主事宮

武

版
五

中華民國十七年九月六日

在職三年以上

右文武官位進階内則第六條ニ依リ謫テ奏ス

昭和十五年九月十九日

內務大臣 安井 英一



內務省

内位 三四九

從從七位 昭和十五年七月二十九日
高等官七等待遇

土木主事正八位 渡邊正雄

右文武官敘位進階内則第六條ニ依リ請テ奏ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安井 英二



内務省

敘從七位

昭和十五年九月十五日
奏任待遇

廣島縣佐伯郡五日市町大字五日市村社八幡神社社掌 河野 貞夫

敘從七位

昭和十五年九月十五日
奏任待遇

和歌山縣西牟婁郡東富田村郷社日神社社司 吉田 英穂

右 神 官

神 職

敘 位 内 則 第 二 條 二 依 り

謹

テ

奏

ス

昭和十五年九月十七日

内務大臣 安 井 英 二



内 務 省

叙正五位昭和十年九月二日經滿五年昭和十一年三月十九日關稅務官從五位勲四等久野左直

叙正六位昭和十年九月二日經滿五年昭和十一年六月三十日司稅官從六位勲五等石原彌三郎

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十日

大蔵大臣 河田 烈



大 蔵 省

大蔵省

叙從七位（昭和三十五年九月十一日） 專賣醫青井信尚

右文武官叙位進階 日 第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十三日

大蔵大臣 河田 烈



大蔵省

陸軍省

叙從六位 昭和七年三月八日 陸軍省
正七位 五年 昭和十五年六月三日 陸軍監獄長正七位 勳六等 小夏 末藏

右文武官叙位進階内則第三條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月十六日

陸軍大臣東條英機



陸軍

22638

陸軍
ノリ

叙正七位
昭和十五年九月十五日
現俸給年額三千六百圓

三年
陸軍通譯

大島 讓次

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月十六日

陸軍大臣 東條英機



陸軍

陸軍大臣東條英機

叙從七位

昭和十五年九月十四日
勅任從七位

陸軍法務官

正八位

坂本 数

橋本 重一

田村 常雄

蘆田 省三

中藤 幸太郎

渡邊 春雄

小笠原 敬之

藤倉 利一

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十五年九月十四日 陸軍大臣東條英機



陸

軍

早川
文

伊藤彌三郎

高井英二

成田 俊雄

矢野榮有

松田茂文

松田克巳

謹テ奏ス

昭和十五年九月十四日

陸軍大臣東條英機

陸

軍



敘正七位

昭和五年九月五日
敘高軍官七等

海軍教授

坂手邦夫

全

全

海軍技師

西村義一

全

全

全

寺田東一

敘從七位

昭和五年九月五日
敘高軍官七等

海軍教授

龍永隆兮

全

全

全

測上力

全

全

全

淺田登

全

全

海軍技師勲等

富岡孝三

全

全

全

堀川力

全

全

勲等

菅井剛彦

敘從七位

昭和五年九月五日
敘高軍官七等

海軍技師

山本良雄

全

全

全

登幹夫

全

全

兵位

二宮陸之助

全

全

全

福島隆一

全

全

全

原純一

全

全

全

中村寛

全

全

全

渡邊貢

全

全

全

成田一雄

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ
謹テ 奏ス

昭和十五年九月十日
海軍大臣 及川古志郎

海軍

正六位 鈇從五位 昭和十年九月十六日 經過 昭和十年九月二日 判事正六位勳五等 大島 雷 三

同
同
同
同
檢事同
勳六等
神川貫一

同
・同
同
同
・同
・同
・同
小川鐵仙、

同
同
同
判事同
堀川信雄

同
同
同
同
同
土
橋
岩
雄

同
同
食
耳
丁
而
香
香
日
日

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

[illegible]

同
同
同
同
檢事
勤六等小室
小匹郎

[illegible]

敘從五位
正六位五年陞敘高等官四等判事正六位勳六等有地平三

[illegible]

同
同
同
同
判事同
同
相馬貞一

同
司
同
同
檢事司
同
高橋禎一

[illegible]

100

同
同
同

同
同
同

日
濟
立
本

同
同
同
同
判
事
同
同
高
原
太
郎

從六位同
昭和十年九月十六日
敍正六位
從六位同
墜敍高等官五等保護司
從六位同
鳥澤清

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十九日

司
法
大
臣
風
見

章



司
法
省

日本国憲法第114条

司法省
一六〇

敍正六位 昭和十五年九月十三日 判事 菊地 音藏
敍高等官 四等
右文武官 敍位進階内 則第二條ニ依リ 謹テ奏ス

昭和十五年九月十七日

司法大臣 風見

章



司法省

めくれず

司
法
省

敍從六位 昭和九年七月二日 判任通算 昭和十四年五月一日 典獄補正七位勳六等 守田千松

正七位 五年 院敍高等官六等 右文武官敍位進階内則第三條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十二日

司法大臣 風見

章



司法省

司法省

敍正七位 昭和十五年九月十一日 保健技師從七位 佐藤重則
高等官六等相當
右文武官敍位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十六日

司法大臣 風見章



司法省

内記
之件
ハ
シ
ル

敘正五位 昭和十五年八月十五日 勳五等 長澤 武雄
九州帝國大學助教授從五位勳五等 長澤 武雄

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ叙シ

昭和十五年八月二十七日

文部大臣 橋田 邦彦



文
部
省

70

✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓ ✓

✓

10



めくれず

文部省

めくれず

紋正六位	同 九年二月一日 大位	同 九年一月十日	公立中學校教諭	從六位	篠崎 義雄
紋正六位	同 九年六月十五日	同 九年六月一日	同	同	市橋 謙之助
紋正六位	同 九年十一月十六日	同 九年十一月二日	公立實業學校教諭	同 從六位	平井 和雄
紋正六位	同 九年八月十五日	同 九年八月一日	同	從六位	野坂 尚義
紋正六位	同 九年五月十五日	同 九年五月一日	同	同	中野 二三郎
紋正六位	同 九年四月十六日	同 九年四月一日	公立高等女學校教諭	同	中村 健次郎
紋正六位	同 九年七月十六日	同 九年六月一日	青森縣立教員養成所教諭	同	窪田 一夫

右文武官紋位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年 九月 九日

文部大臣 橋田 邦



文
部
省

子任等ノ人

敍正六位	昭和十五年八月廿一日 長岡高等工業學校教授 勲六位	柳川清
敍正七位	昭和十五年八月廿一日 東北帝國大學助教授	森岡進
敍正七位	同	白川勇記
敍正七位	同	岡本正三
敍正七位	同	柴田仁作
敍正七位	同	丹羽貴知藏
敍正七位	昭和十五年九月三日 北海道帝國大學助教授	近藤基吉
敍正七位	昭和十五年八月廿一日 姫路高等學校教授	小倉豊文
敍從七位	昭和十五年九月三日 北海道帝國大學助教授	穂刈四三二
敍從七位	昭和十五年九月三日 横濱高等商業學校教授	友成忠雄
敍從七位	昭和十五年九月六日 第一高等學校教授	小島靖一
敍從七位	昭和十五年八月廿一日 佐賀高等學校教授	平田俊春
敍從七位	昭和十五年九月三日 弘前高等學校教授	大澤峯雄

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月三日

文部大臣 橋田 邦彦



18802

73

文化
六三

敘正六位

昭和十五年九月
高等官 四等特選

公立高等女學校校長 從六位

伊藤 貞司

敘正七位

昭和十五年九月
高等官 六等特選

公立圖書館長

從六位 田中 眞治

右文武官敘位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年 九月十七日

文部大臣 橋田 邦彦



文
部
省

文化
上ノ
事

正六位
昭和十五年九月十五日
高等官 四等特選

公立實業学校長 正六位

池部 和夫

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年 九月十四日

文部大臣 橋田 邦彦



文
部
省

文部省

敘從六位	昭和十五年九月十三日 敘高等官五等	京都帝國大學助教授	前田 東作
敘從七位	昭和十五年九月十三日 敘高等官七等	東京帝國大學助教授 兵位	永田 龍之助
敘從七位同		東京帝國大學助教授	松江 吉行

右文武官敘位進階内則第一條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年 九月二十 日

文部大臣 橋田 邦彦



文
部
省

1934

76

王佐 芳村

鼓從六位 昭和十五年九月九日
高等官五等特退 學校衛生技師 正七位 目黒勝郎

右文官官位進階内則第六條ニ依リ議テ奏ス

昭和十五年九月三日

文部大臣 橋田 邦彦



文
部
省

78

$\sqrt{519^2}$ ✓ $\sqrt{5118^2}$ ✓ $\sqrt{5386^2}$ ✓ $\sqrt{53787^2}$

[illegible]

18

✓✓ 53464

文部省
文部省

叙從七位

昭和十四年十二月廿一日
高等官七等特選
昭和十五年以上

體育運動主事

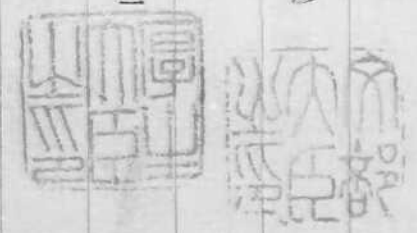
恒吉 文夫

文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年 九 月二十一日

文部大臣 橋田 邦彦

厚生大臣 安井 英二



文
部
省

83



内閣 農林省 第三二四号

敘從七位
昭和十五年九月十二日
敘高等官七等

林業試験場技師 三井 計夫

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十二日

農林大臣 石黒 忠 篤



農
林
省

高任 二〇二

敘正七位

昭和十五年五月一日
陞シテ高等官六等ヲ以テ待遇ス

地方商工主事從七位得能通信

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十四日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



商工省

入閣 高任 第二〇四号

敘從×位	昭和十五年九月十六日 敘高等官×等	物價局物價事務官	金子盛登
敘從×位	昭和十五年九月十六日 敘高等官×等	物價局物價事務官	相澤巖夫
敘從×位	昭和十五年九月十六日 敘高等官×等	物價局物價事務官	安孫子晰

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十七日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



商工省

右同位 二〇〇号

敘從×位 昭和十五年×月×日 判任通算 地方商工主事 田中重治

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



商工省

高等官 二〇六〇

敍從七位 昭和四年五月三十日 判任通算 高等官七等以待遇 地方商工技師 佐々木一平

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十九日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田 烈



商工省

商工省
二〇五

敘從七位	昭和十四年三月二十九日 高等官七等以テ待遷スル 判任通算 三年以上	地方商工技師 大谷正友
敘從七位	昭和十四年四月二十日 高等官七等以テ待遷スル 判任通算 三年以上	地方商工技師 田中忠雄
敘從七位	昭和十四年十一月十一日 高等官七等以テ待遷スル 判任通算 三年以上	地方商工技師 通地暉一

右文武官叙位重階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十九日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田

烈



商工省

南位 一九九

銑從×位

昭和十五年八月五日
高等官×等以下待遇

判任通算
十以上

地方商工技師 吉仲武之

銑從×位

昭和十四年十一月八日
高等官×等以下待遇

判任待遇
十以上

地方商工主事 村瀬信一

右文武官叙位進階内別第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



商 工 省

叙從×位	昭和十三年×月十三日 官×等×待過 昭和十三年五月一日 陞×高等官×等×待過	判任通算 滿三年以上	地方商工技師正位 山内一次
叙從×位		地方商工技師 黒原敬夫	

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田

烈



商工省

秩從七位

昭和十五年七月三日
高等官七等ヲ以テ待遇スル

判任待遇滿
三年以上

地方商工技師 金 居 久 作

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十五年九月二十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣 河田



商 工 省

内閣府 第三号

叙従六位昭和八年四月一日正七位以上昭和十四年十月二十三日逓信局事務官五位勲六等村田重秋

右文武官叙位進階内則第三條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十五年九月十一日

逓信大臣村田省藏



逓信省

逓信省 三十五号

第六位

第六位

昭和九年六月一日 以上	昭和五年七月一日 以上 高等官七等特選
----------------	---------------------------

三等郵便局長 平位勲等 山村三郎
全 平位勲等 長谷川一郎

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月十九日

逓信大臣村田省藏



逓信省

進信 二四九

叙従七位 昭和十五年九月六日
叙高等官七等

進信技師正八位 平野善勝

叙従七位 全

貯畜事務官 勲八等 長谷庄司

叙従七位 全

進信局技師 平田 穰

叙従七位 全

全 勲八等 桑原 菊市

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月十二日

進信大臣村田省藏



進信省

殺正六位

光緒十五年九月十七日
陞敘高等官四等

鐵道省事務官從六位勳六等

渡邊 耕造

同

同 同

同
同
同

原田 進

同

同 同

鐵道局副參事、從六位

長濱 一三

同

同同同

鐵道局技師 從六位勳六等

久保田 登

同

同 同

同 同 同

阿部 勇

同

同 同

同
同
同

坂部 勝夫

同

同 同

同
從六位

小倉莊五郎

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ

謹
テ
奏
ス

昭和十五年九月二十日

鐵道大臣 村田省

藏

藏
卷一百一十五

卯信
三三三

鐵道醫進士正夫

謹
テ
奏
ス

鐵道大臣 村田省藏

鐵道省

叙從五位上昭和十五年九月十九日拓務技師鮫島清彦
右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月十九日

拓務大臣松岡洋右



拓務省

上奏書用紙

(日本標準規格 B4)

99

同	同	敘從七位	同	同	同	同	敘正七位	敘從六位	敘正六位
昭和十五年五月三十一日 陸シテ高等官七等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官七等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官六等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官六等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官六等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官六等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官六等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官六等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官五等待遇	昭和十五年七月三十一日 陸シテ高等官四等待遇
衛生主事	同	社會事業主事	衛生技師	防疫醫	同	同	職業主事	衛生技師	道府縣立少年教護院教諭從六位勳六等
正八位勳七等寺澤常吉	正八位石倉豐太	正八位關岡賢一	從七位金京植文	從七位深願泰文	從七位齋藤衛	從七位川口勇吉	從七位赤澤滋雄	正七位吉村英一	西村源太郎

厚生省

右文武官敘位進階内則第六條ニ依リ
謹テ 奏ス

昭和十五年九月十九日

厚生大臣 安井 英



厚生省

右文武官敍位進階內則第六條二依り

昭和十五年九月十九日

厚生大臣 安井 英



内閣 厚生省 第一三四

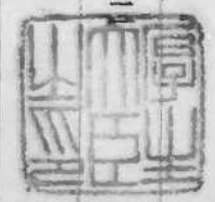
叙正七位	昭和十五年九月十二日	軍事保護院醫官	岡田 藤助
叙從七位	昭和十五年九月十二日	同	赤坂 定康

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十五年九月十九日

厚生大臣 安井 英一



厚生省

銓正位

昭和十五年九月二日
殿敍高等官二等

朝鮮總督府忠清北道參與官從五位勲三等

金海化俊

同

同

朝鮮總督府忠清北道參與官同

同

松村基弘

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ

謹

テ

奏

ス

昭和十五年九月十六日

朝鮮總督 南 次郎

朝鮮總督府

海陸 七三七

敍正位

昭和十五年八月十五日
敍高等官大等

朝鮮總督府理事官從二位勳八等遠藤重太

敍從二位

昭和十五年八月十六日
敍高等官大等

朝鮮公立中學校教諭正八位宮本保

同

同

朝鮮總督府技師

江口五郎

同

同

同

今城運男

同

同

朝鮮總督府京城
高等工業學校教授

安岡健次郎

右文武官敍位進階内則第二條ニ依リ

謹

奏人

昭和十五年九月七日

朝鮮總督南次郎

朝鮮總督府

(海陸 七三七)

仰 仰 七三

敘正位昭和九年四月一日 經過五年昭和五年九月三日 朝鮮總督府典獄從五位下等本山庄一

右文武官敘位進階内則第三條ニ依リ

謹 奏 人

昭和十五年九月七日

朝鮮總督南次郎

朝鮮總督府

(各 同 納)

敘正位

昭和三十九年九月六日
敘高等官大等

朝鮮道立醫院醫官

田北幸平

同

同

朝鮮公立專門學校教授

松本巖夫

敘從二位

同
敘高等官大等

朝鮮公立高等女學校教諭勲八等

中務錄一

同

同

朝鮮公立實業學校教諭

水崎淳一

同

同

朝鮮總督府立專門學校教授

岡村善勝

同

同

朝鮮總督府技師

角坂仁忠

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ

謹

テ 奏 人

昭和十五年九月十八日

朝鮮總督府

朝鮮總督南 次郎

内閣 七三三

敍要位昭和十五年四月五日勅任官特選通計朝鮮總督府中樞院參議 金川基鴻

右文武官敍位進階内則第六條ニ依リ

謹 奏

昭和十五年九月七日

朝鮮總督南次郎

朝鮮總督府

(各) (納)

係 七三五

敍正七位昭和九年八月一日位昭和九年六月三日朝鮮總督府廣島道長從七位巴山哲健

右文武官敍位進階内則第六條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十五年九月七日

朝鮮總督南次郎

朝鮮總督府

(谷岡 晴)

敘從七位

昭和十五年九月二日
敘高等官七等

朝鮮總督府道警視

勲等寺坂正男

同

同

同

勲等神島新吉

同

昭和十五年九月二日

同

同 吉井 孝

同

同

朝鮮總督府司稅官

眞田義雄

同

同

朝鮮總督府警務課警務所教授

眞田秀雄

同

同

朝鮮總督府郎守

榆 泰明

同

同

同

朝日文卿

同

同

朝鮮總督府道理事官

矢倉一郎

同

同

朝鮮總督府郎守

朴 鍾萬

朝鮮總督府

敘從七位

昭和十五年九月二日
敘高等官七等

朝鮮總督府道理事官

藤井 宏

同

同

朝鮮總督府道警視

江ヶ崎 太郎

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ

謹

テ

奏

人

昭和十五年九月十六日

朝鮮總督南 次郎

正任 七三四

叙從七位昭和五年七月二十九日 到任官通計 高等官七等 待遇在職三年以上朝鮮總督府鐵道局鐵道醫 今村 汎

右文武官叙位進階内則第六條ニ依リ

謹 奏 入

昭和十五年九月七日

朝鮮總督南 次郎

朝鮮總督府

(右 同 類)

昭和十五年九月七日

敍從七位昭和十五年九月七日勅任官制施行後是朝鮮土木技師 前間政俊

同昭和十五年九月七日勅任官制施行後是朝鮮産業主事勲等眞子 茂

右文武官敍位進階内則第六條ニ依リ

謹テ 奏ス

昭和十五年九月 七日

朝鮮總督南次郎

朝鮮總督府

(附) 第三

丸目正雄

沖本百太郎

熱等金谷尚武

同
片
田
稻
城

山内德太郎

扇
勇

石井悦二

熱等島達

立川千代吉

熟

朝鮮總督府

池上琢磨

廣田秋藏

宮田鉄藏

林禹錫

坂田晟一

同
長谷川
震

松本壯一郎

大林佐吉

熱等上野知次郎

同

同

對任常例任官待遇
通計在職三年以上

同

同

安野恒治

朝鮮黃海道公立學校長
佐藤良助

濱砂定律

同
同
此竹管通言
在臨三年以上
同
勲等金田錫祚

同
同
同
金
炆軫

正位
昭和五年九月
在職三年以上
 朝鮮黃海道公立小學校長
 豐田秋藏

朝鮮平安北道公立學校長

同
副同
同
朝鮮盛覽南道公京學校長
森高
高五郎

同
同
兼任官通計
在職三年以上
同
敷等利川丙肅

右文武官敘位進階内則第六條ニ依リ

謹
テ
奏
人

同山下喜告

同
安野恒治

木田 浩

佐藤良助

小澤阪永

濱砂定衛

田中久太郎

勲等金田錫祚

小山
鮑

金
炳
軫

朝鮮總督府

絞正八位

昭初十五年六月二十九日
高寄官八等特遇

到任會通計
在職三年以上

朝鮮黃海道公立小學校長

豐田秋藏

朝鮮平安南道公立學校長勲等佐藤治

村松良康

勲等石田正毅

森高 高五郎

佐藤信太郎

懃等利川丙肅

同孫榮元

右文武官敘位進階内則第六條ニ依リ

謹

奏人

昭和十五年九月十一日

朝鮮總督南次郎



朝鮮總督府

(右同納)

陸軍第七三九号

敘正位昭和九年九月一日經過昭和十四年六月三十日臺南州新營郡築港新發在敷率佐藤鎮三

右文武官敘位進階内則第六條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月七日

臺灣總督小林躋造



臺灣總督府

上奏書用紙

(日本標準規格 B 4)

(A 20 表紙社納)

七四〇

敘正七位昭和五年八月二十二日 臺北帝國大學助教授 上田英之助

敘從七位昭和五年八月十九日 臺灣總督府技師正位 塩 隆義

敘從七位昭和五年八月十九日 臺灣總督府技師正位 佐々木泰三

敘從七位昭和五年八月十九日 臺灣總督府技師上出 貞一

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月七日

臺灣總督小林躋造



臺灣總督府

上奏書用紙

(日本標準規格 B-4)

1917 19383 (6.20. 光明社納)

敘從七位

昭和十五年七月合判任官
高等官等特選在職三年以上

臺灣産業技師正六位 林

四郎

敘從七位

昭和十五年八月合判任官
高等官等特選在職三年以上

臺灣産業技師緑川五郎

右文武官敘位進階内則第六條ニ依リ

謹テ奏ス

昭和十五年九月七日

臺灣總督 小林 躋造



臺灣總督府

叙従七位昭和十五年九月六日樺太廳警視佐々木敬一
右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

昭和十五年九月七日

拓務大臣松岡洋右



拓務省

上奏書用紙

(日本標準規格 B-4)

裏面白紙

内閣
内務省
第二二〇五號

昭一五官發第二二〇五號

昭和十五年九月十二日

興亞院總裁公府 近衛 文

内閣總理大臣公府 近衛 文 磨 殿

高等官級位ノ件

興亞院事務官金次博外一名別紙ノ通級位相成候様致度此段及上申候



118

内閣

B5 タイプライター用紙

機密

人機密第七二二號

昭和十五年九月十七日

主任者、人事課、笠原

外務大臣 松岡 洋右



内閣總理大臣 公爵近衛 文磨 殿

大使館參事官田尻愛義外二名敘位ノ件

大使館參事官從五位勳四等田尻愛義外二名敘位ノ件別紙ノ通上奏
致候間可然御取計相成度此段申進候也

外務省

(日本標準規格 B5)

118

機密

人機密第

昭和十五年九月十九日

外務大臣 松岡

洋

右



内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

大使館参事官田尻愛義外二名敘位ノ件

大使館参事官從五位勳四等田尻愛義外二名敘位ノ件別紙ノ通上奏
致候間可然御取計相成度此段申進候也

外務省

(日本標準規格B5)

裏面白紙

119

機密

人機密第七一〇號

昭和十五年九月十三日

主任者、人事課、笠原

外務大臣 松岡 洋

内閣總理大臣 公爵近衛 文磨 殿

特命全權公使鈴木九萬外二名敘位ノ件

特命全權公使從五位勳五等鈴木九萬外二名敘位ノ件別紙ノ通上奏致候間可然御取計相成度此段申進候也



外務省

(日本標準規格B5)

機密

人機密第七一

直 裁 諸 軍 謀 任 主

昭和十五年九月十三日

外務大臣 松 岡

洋

内閣總理大臣 公爵近 衛 文 磨 殿



特命全權公使鈴木九萬外二名敘位ノ件

特命全權公使從五位勳五等鈴木九萬外二名敘位ノ件別紙ノ通上奏致
候間可然御取計相成度此段申進候也

外
務
省

(日本標準規格B5)

裏面白紙

120

内務大臣官房 甲第一〇一七 號

別紙 土居正次郎 敘位

ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安井 英二



内閣總理大臣 公爵近衛文麿 殿

内務省

内務大臣官房 甲第一〇一五 號

別紙 山本幸夫外拾五名叙位ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安井 英二



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

内務省



一五神敍第四二號ノ二

別紙

官幣大社禮原神宮權宮司後閑克秀敍位ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安井 英二



内閣總理大臣公爵 近衛 文磨 殿

内務省

裏面白紙

めくれず

124

内務大臣官房 甲第一〇一六號

別紙 栗田繁外 三名 敍位 ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安井 英一



内閣總理大臣公爵近衛文磨殿

内務省

内務大臣官房 甲第一〇二四號

別紙 渡邊正雄 敍位ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

内務大臣 安井英二



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

内務省

裏面白紙

一五神敍第四一號

別紙

廣島縣村社八幡神社社掌河野貞夫外一名敍位ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十七日

内務大臣 安井 英



内閣總理大臣公爵 近衛 文麿 殿

内務省

126

昭和十五年九月十日

大藏大臣 河田 烈

内閣總理大臣公爵近衛文麿殿



一別紙 久野左直外一不叙位

右上奏書及進達候也

大藏省

裏面白紙

127

蔵書印 二五三號

昭和十五年九月十三日

大藏大臣 河田 烈



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

一別紙 圭月井信尚叙任
右上奏書及進達候也

128

裏面白紙

大藏省

裏面白紙

陸位第六〇八號

叙位ノ件進達

昭和十五年九月十六日

陸軍大臣東條英機

内閣總理大臣公爵近衛文磨殿



陸軍監獄長小夏末藏叙位ノ件

右進達ス

官報登載

裏面白紙

陸位第六。九號

叙位ノ件進達

昭和十五年九月十六日

陸軍大臣東條英機



内閣總理大臣公爵近衛文磨殿

陸軍通譯 大島 讓次 叙位ノ件

右進達ス

官報登載

陸位第六〇五號

叙位ノ件進達

昭和十五年九月十四日

陸軍大臣東條英機

内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

陸軍法務官

坂本

数外七名叙位ノ件

右進達又



裏面白紙

陸軍第六〇四號

敘位ノ件進達

昭和十五年九月十四日

陸軍大臣東條英機

内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

陸軍技師早川 文外六名叙位ノ件

右進達又



裏面白紙

海秘入第四三六號

昭和十五年九月十日

海軍大臣及川古志郎

内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

海軍教授坂手邦夫以下十七名敘位
件別紙上奏書進達ス

海

軍



(33)

本件ハ有期

三六號

昭和十五年九月十日

海軍大臣及川古志郎

總理大臣公爵近衛文麿殿

教授坂手邦夫以下十七名敘位
勅紙上奏書進達又

海

軍



133

本件八官報ニ登載相成度

裏面白紙

司法省人恩第一一八三號上奏
右執奏有之度候也

壹件

昭和十五年九月十九日

司法大臣

風見

章

内閣總理大臣

公爵近衛文麿殿

判事大島雷三外十六名進敍ノ件



裏面白紙

司法省人恩第一一八四號上奏
右執奏有之度候也

壹件

昭和十五年 九月十七日

司法大臣

風見

章



内閣總理大臣

公爵近衛文麿 殿

判事菊地晋藏初紋ノ件

司

法

省

裏面白紙

司法省人恩 第一二五〇 號上奏
右執奏有之度候也

壹件

昭和十五年 九月十二 日

司法大臣

風見

章



内閣總理大臣

公爵近衛文麿 殿

典獄補守田千松進致ノ件

司法省



136

裏面白紙

司
法
省

司法省人恩第一一六三號上奏
右執奏有之度候也

壹件

昭和十五年九月十六日

司法大臣 風見

章



内閣總理大臣 公爵近衛文麿 殿

保健技師佐藤重則進敘ノ件

(日本書紀卷之五十五)

文 部 省

秘恩一六三號

長澤武雄敍位ノ件

右上奏書及進達候也

昭和十五年八月廿七日

文部大臣 橋田 邦



内閣總理大臣 公爵 近衛文麿殿

裏面白紙

文 部 省

秘恩一八七號

中村幸彦外七人敍位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月十九日

文部大臣 橋田 邦彦

内閣總理大臣 公爵 近衛 文磨 殿

裏面白紙

文 部 省

號

竹井幾右衛門外十四名敍位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月九日

文 部 大 臣 橋 田 邦 彦



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

めくれず

裏面白紙

裏面白紙

秘恩一七八 號

柳川清外十二名敍位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年 九月 十二日

文部大臣 橋田 邦彦



内閣總理大臣公爵 近衛文麿殿

文 部 省

文 部 省

秘 恩 一 八 五 號

伊 藤 貞 司 外 一 人 敘 位 ノ 件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭 和 十 五 年 九 月 十 七 日

文 部 大 臣 橋 田 邦 彦

内 閣 總 理 大 臣 公 爵 近 衛 文 麿 殿

裏 面 白 紙

文 部 省

秘恩一八〇 號

池 部 和 夫 敘 位 ノ 件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月十四日

文部大臣 橋 田 邦 彦

内閣總理大臣公爵 近 衛 文 磨 殿

裏面白紙

文 部 省

秘恩一八七 號

前田東作外二人被位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月二十日

文部大臣 橋 田 邦 彦

内閣總理大臣 公 爵 近 衛 文 麿 殿

裏面白紙

文 部 省

秘恩一七九 號

目 黒 勝 郎 敍 位 ノ 件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月十二日

文部大臣 橋 田 邦 彦

内閣總理大臣 公 爵 近 衛 文 麿 殿



裏面白紙

文 部 省

秘 恩 一 七 三 號

福井行雄外五十人敘位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭 和 十 五 年 九 月 九 日

文 部 大 臣 橋 田 邦 彦

内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

裏面白紙

文 部 省

秘恩一八二 號

竹川 徹外 十五人 敍位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月十九日

文部大臣 橋田 邦彦



内閣總理大臣 公爵 近衛 文磨 殿

裏面白紙

文 部 省

秘恩一八一號

恒吉文夫叙位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月二十一日

文部大臣 橋 田 邦 彦

厚生大臣 安 井 英

内閣總理大臣公爵 近 衛 文 麿 殿



裏面白紙

文 部 省

秘 恩 一 八 三 號

山崎住彦外十二人敘位ノ件

右 上 奏 書 及 進 達 候 也

昭和十五年九月十九日

文 部 大 臣 橋 田 邦 彦

内閣總理大臣公爵近衛文磨殿

裏面白紙

秘山第一〇〇八號

林業試験場技師三井計夫敍位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和十五年九月十二日

農林大臣 石 黒 忠 篤



内閣總理大臣 公爵 近 衛 文 麿 殿

農 林 省



商工省第三七二號

地方商工主事得能通信位階進敘ノ件
別紙上奏書進達ス

昭和十五年九月十四日

商工大臣臨時代理
大藏大臣河田



内閣總理大臣八木隆一郎

商
工
省

商工部第三一九號

物價局物價事務官 金子盛登外二名被位ノ件
別紙上奏書進達ス

昭和十五年九月十七日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



内閣總理大臣公爵近衛文磨殿

商
工
省

了

同第百三十三號

地方商工主事 田中重治 叙位、件別紙
上奏書進達ス

昭和十五年九月十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



内閣總理大臣近衛文麿殿

商工省

内閣第二七七號

地方商工技師 佐々木一平 紋位ノ件別紙上
奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田

烈



内閣總理大臣大藏大臣河田

商工省

商建第二七六號

地方商工技師 大谷 正友 外二名 敘位ノ件 別
紙上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田

烈



内閣總理大臣公府文書館

商
工
省

商産第五七〇號

地方商工技師 吉仲武之外一名敍位ノ件別紙
上奏書進達ス

昭和十五年九月十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

商
工
省

商産第六号

地方商工技師 山内 一次 外一名 敍位ノ件 別紙上奏書 進達ス

昭和十五年九月十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



内閣總理大臣公署近衛文磨殿

商工省

勅諭第二八〇號

地方商工技師 金 居 久 作 敘 位、件 別 紙 上 奏
書 進 達 ス

昭和十五年九月二十一日

商工大臣臨時代理

大藏大臣河田



内閣總理大臣 大藏大臣 河田 大藏大臣 河田

商 工 省

官祕庶第四。六三號ノ二

昭和十五年九月十一日

逋信大臣村田省藏



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

別紙村田重秋進位ノ件
上奏書進達又



官祕庶第四一七。號

昭和十五年九月十九日

逋信大臣村田省藏



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

別紙山村三郎始二名進位之件
上奏書進達ス

逋信省

官祕庶第四。八七號

昭和十五年九月十二日

逋信大臣村田省藏



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

別紙平野善勝始四名敘位ノ件
上奏書進達ス

逋信省



裏面白紙

鐵秘第四八六三號

一、鐵道省事務官從六位勳六等渡邊耕造外六名敘位ノ件
別紙上奏書及進達候也

昭和十五年九月二十日

鐵道大臣 村田省藏

內閣總理大臣公爵 近衛文麿 殿

鐵道省

裏面白紙

鐵秘第四八六四號

一、鐵道醫進士正夫敘位ノ件
別紙上奏書及進達候也

昭和十五年九月二十日

鐵道大臣 村田省



內閣總理大臣公爵 近衛文麿 殿

鐵道省

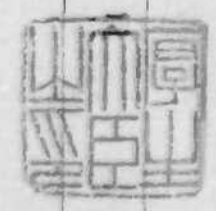
厚生大臣
田第六一四號

別紙 西村源太郎外九名敘位ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

厚生大臣 安井 英



内閣總理大臣 公爵 近衛文麿 殿

厚生省

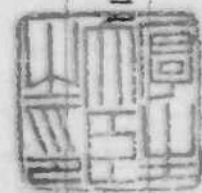
厚生大臣
甲第六一五號

別紙 磯部鷹三外十二名敘位ノ件

上奏晉進達ス

昭和十五年九月十九日

厚生大臣 安井 英



内閣總理大臣 公爵 近衛 文 麿

厚生省

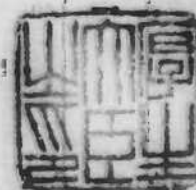
厚生大臣 甲第 六一三 號

別紙岡田藤助外一名敘位ノ件

上奏書進達ス

昭和十五年九月十九日

厚生大臣 安井 英



内閣總理大臣 公爵 近衛 文 麿 殿

厚生省

官秘第三四〇九號

昭和十五年九月十九日

拓務大臣 松岡洋右



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

一 鮫島清彦叙位、件

上奏書

右及進達候也

拓務省

(進達用紙三張)

官秘第 三三〇八 號

昭和十五年九月十六日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

金海化俊外一名叙任件朝鮮總督 上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)

官秘第三四六號

昭和十五年九月七日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

遠藤重太外為叙位，件朝鮮總督上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)

官秘第三四一號

昭和十五年九月七日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣

公爵近衛文麿殿

一本山庄一叙位伴朝鮮總督上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)



官秘第 三三八一 號

昭和十五年九月十八日

拓務大臣 松岡洋右



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

田北幸平外務省地位件朝鮮總督上奏書
右及進達候也

拓務省

九

(進達用紙三號)

官秘第三三三七號

昭和十五年九月七日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

一金川基鴻叙位，件朝鮮總督上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)

官秘第三二四〇號

昭和十五年九月 七 日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

一巴山哲健叙位件朝鮮總督上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)

官秘第三三〇九號

昭和十五年九月十六日

拓務大臣 松岡洋右



内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

寺坂正男外名叙位件朝鮮總督 上奏書
右及進達候也

拓務省

金澤市立博物館蔵

明治三十九年九月十六日

(進達用紙三號)

官秘第三三三九號

昭和十五年九月七日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

今村汎毅位件朝鮮總督上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)

官秘第三三八號

昭和十五年九月七日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

前閣政俊外務省件朝鮮總督 上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)

官秘第三四七號

昭和十五年九月十一日

拓務大臣

松岡洋右



内閣總理大臣公爵近衛文麿殿

一丸目正雄外子名叙任件朝鮮總督上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三張)

官秘第三三六六號

昭和十五年九月七日

拓務大臣 松岡洋右



内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

一伊藤鎮三叙位、仲臺清總督 上奏書
右及進達候也

拓務省

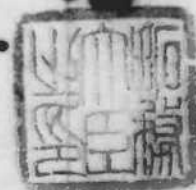
(進達用紙三號)



官秘第三三六八號

昭和十五年九月七日

拓務大臣 松岡洋右



内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

上由英助外三般位件臺灣總督 上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)



官秘第三二六三號

昭和十五年九月七日

拓務大臣 松岡洋右



内閣總理大臣 公爵近衛文磨殿

林四郎外名殺使、件臺灣總督上奏書
右及進達候也

拓務省

(進達用紙三號)

官秘第 三二七七 號

昭和十五年九月七日

拓務大臣

松岡洋右



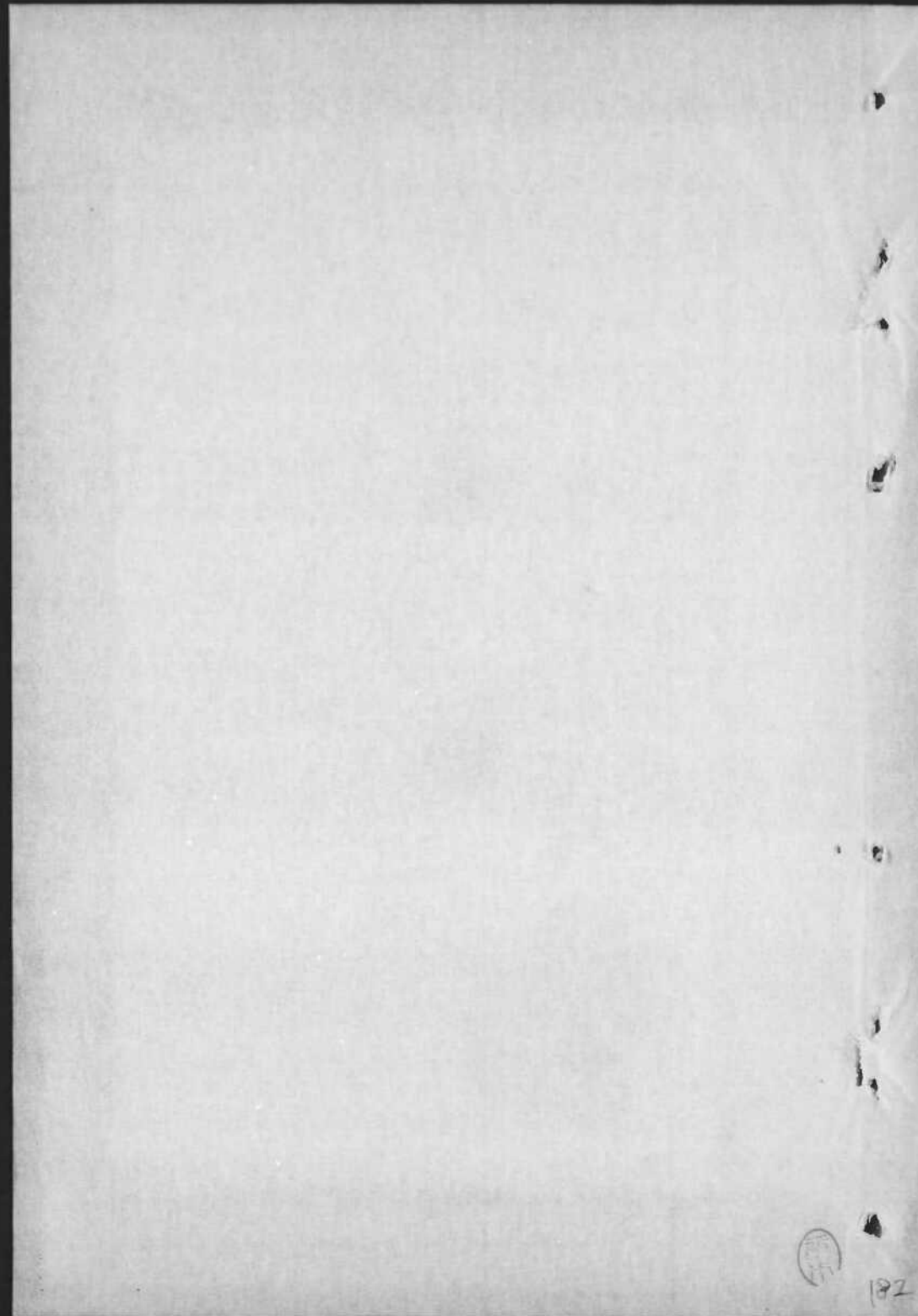
内閣總理大臣 公爵近衛文麿殿

一 佐々木敬一叙位、件
右及進達候也

上奏書

拓務省

(進達用紙三號)



182

